様式第3（第52条関係）　　**記入例**　　の部分に入力してください

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書（令和6年度実績）

令和7年4月26日

福岡県知事　殿
（環境保全課）

（郵便番号）〒 ○○○－△△△△
住　所　福岡県福岡市博多区○○3－2－1
氏　名　株式会社福岡○○
代表取締役　福岡　太郎
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　（ 092 ）－ ×××
登録番号　40－1－ ○○○○

チェックポイント①
フロンの種類ごとに記載してください。

封筒記載の登録番号をご記入ください。

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

チェックポイント②
「実績なし」の場合は■（チェック）してください。

CFC

充填量に関する報告

■ 充填実績がありません。　□ 充填実績は次のとおりです。

チェックポイント③

充填と回収に分け記載してください。
※0の場合は0と記載して下さい。

	（1）エアコンディショナー 設置		（1）エアコンディショナー 設置以外		（2）冷蔵機器及び冷凍機器 設置		（2）冷蔵機器及び冷凍機器 設置以外		Ⓐ＋Ⓒ 設置		Ⓑ＋Ⓓ 設置以外	
	0	台	0	台	0	台	0	台	0	台	0	台
	0.00	kg	Ⓑ 0.00	kg	Ⓒ 0.00	kg	Ⓓ 0.00	kg	0.00	kg	0.00	kg

回収量等に関する報告

□ 回収実績がありません。　■ 回収実績等は次のとおりです。

チェックポイント④　②＋③}＝{④＋⑤＋⑥＋⑦＋⑧}

	（1）エアコンディショナー 整備		（1）エアコンディショナー 廃棄等		（2）冷蔵機器及び冷凍機器 整備		（2）冷蔵機器及び冷凍機器 廃棄等		（3）合計 整備		（3）合計 廃棄等	
回収台数	3	台	2	台	0	台	0	台	3	台	2	台
②回収量	10.50	kg	5.21	kg	0.00	kg	0.00	kg	10.50	kg	5.21	kg
③年度当初（令和6年4月1日現在）に保管していた量　※1									0.00	kg	2.05	kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量　※2									0.00	kg	0.00	kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量　※3									9.50	kg	7.26	kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量									0.00	kg	0.00	kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量　※4									0.00	kg	0.00	kg
⑧年度末（令和7年3月31日現在）に保管していた量									1.00	kg	0.00	kg

要確認！！
引き渡し先が　④再生業者、⑤破壊業者、⑦第49条1号に規定する者の場合、交付された証明書を確認した上で、いずれかに数値を記載して下さい。

HCFC

充填量に関する報告

充填実績がありま

【記入例1】
整備時に回収したフロン類を同一機器に再充填する場合
［台数］1台、［充填量］0.00kg

※追加充填した場合は［充填量］に追加充填量を記載してください。

	ディショナー 設置以外		設置		設置以外		設置		設置以外	
	1	台	0	台	1	台	0	台	2	台
	0.00	kg	0.00	kg	5.00	kg				

【記入例2】
整備時に10kg 回収、10kg 再生し、そのうち5kg を充填し、残り5kg を保管する場合

回収実績がありません。　□ 回収実績等は次

	ディショナー 整備		ディショナー 廃棄等		（2）冷蔵機器及び冷凍機器 整備		（2）冷蔵機器及び冷凍機器 廃棄等		整備		廃棄等	
回収台数	1	台	0	台	1	台	0	台	2	台	0	台
②回収量	0.00	kg	0.00	kg	10.00	kg	0.00	kg	10.00	kg	0.00	kg
③年度当初（令和6年4月1日現在）に保管していた量　※1									0.00	kg	0.00	kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量　※2									0.00	kg	0.00	kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量　※3									0.00	kg	0.00	kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量									5.00	kg	0.00	kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量　※4									0.00	kg	0.00	kg
⑧年度末（令和7年3月31日現在）に保管していた量									5.00	kg	0.00	kg

HFC

充塡量に関する報告

□ 充塡実績がありません。　■ 充塡実績は次のとおりです。

	(1)エアコンディショナー				(2)冷蔵機器及び冷凍機器				(3)合計			
	設置		設置以外		設置		設置以外		設置		設置以外	
充塡台数	0	台	10	台	2	台	5	台	2	台	15	台
①充塡量	0.00	kg	8.40	kg	2.80	kg	24.95	kg	2.80	kg	33.35	kg

回収量等に関する報告

□ 回収実績がありません。　■ 回収実績等は次のとおりです。

	(1)エアコンディショナー				(2)冷蔵機器及び冷凍機器				(3)合計			
	整備		廃棄等		整備		廃棄等		整備		廃棄等	
回収台数	10	台	20	台	5	台	15	台	15	台	35	台
②回収量	7.20	kg	65.00	kg	20.65	kg	50.55	kg	27.85	kg	115.55	kg
③年度当初（令和6年4月1日現在）に保管していた量　※1									6.20	kg	30.50	kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量　※2									0.00	kg	0.00	kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量　※3									30.50	kg	134.50	kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充塡したフロン類の量									0.00	kg	0.00	kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量　※4									0.00	kg	0.00	kg
⑧年度末（令和7年3月31日現在）に保管していた量									3.55	kg	11.50	kg

法第41条の規定によりフロン類が充塡されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数	(1)エアコンディショナー	(2)冷蔵機器及び冷凍機器	(3)合計
	10 台	2 台	12 台

チェックポイント⑤　（令和2年度実績からの追加項目です。）

廃棄等実施者から、第一種特定製品にフロン類が充塡されていないことの確認を依頼され、確認作業の結果、充塡されていないことを確認した台数を記載。
※フロン類を回収した第一種特定製品の台数の合計ではありません。
※フロン類の回収量ゼロとして引取証明書を交付した場合は、この欄に記せず、回収した第一種特定製品の台数に計上すること。

※1　昨年度
※2　再生業者
※3　破壊業者
※4　第49条第
- 板倉冷機
- 技研サー
- 株式会社
- 株式会社
- 株式会社花田商会（北九州回収冷媒管理センター）
- 福岡酸素株式会社（北九州東回収冷媒管理センター）
- 株式会社吉川製作所（筑後回収冷媒管理センター）

チェックポイント⑥

[回収量]＋[年度当初の保管量]＝[引渡し等量]＋[年度末の保管量] が同一にならない場合は、必ずその理由をご記入ください。

備考
1　用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
　この場合において、署名は必ず本人が自書すること。
3　処理対象量（②+③）と処理量（④+⑤+⑥+⑦+⑧）が同じになること。同一にならない場合は以下に理由を記載すること。
（HFC：計量器の有効桁数の差異のため。）

チェックポイント⑦

業の申請をしようとする者に引き渡し返却を受ける場合）に該当する場合は、引渡し・返却の年月日、申類ごとの量を記載した書面を添付すること。

日中に連絡のつく連絡先を必ずご記入ください。

担当者氏名　福岡　次郎　　電話番号　090-0000-00〇〇　　FAX　092-000-0000
E－mail　furon@fukuoka.***.co.jp